

特定緊急輸送道路沿道建築物に対する耐震補強工事助成額の加算について

1 対象建築物

東京都が指定した特定緊急輸送道路沿道の旧耐震基準の建築物で、耐震診断の結果、Is値（耐震性を示す値）が0.3未満のもの

2 加算内容

耐震補強工事助成額について、以下の額を加算したものとする。
ただし、耐震補強工事助成額全体の1/3を限度とする。

$$\left[\begin{array}{l} \text{(耐震補強工事に要する費用} \div \text{延べ面積)} \\ \text{(単価} \times 2) \end{array} \right] \left\{ \text{いずれか低い額} - \text{単価} \times 1 \right\} \times \text{延べ面積} \times \text{助成率} (\times 3)$$

用途	単価※1	単価※2
マンション	50,200円/㎡	75,300円/㎡
住宅(マンションを除く)	34,100円/㎡	51,150円/㎡
住宅以外	51,200円/㎡	76,800円/㎡

(※3)助成率

延べ面積が 5,000 ㎡以下の部分

助成 17/30+2,000円	所有者 13/30-2,000円
--------------------	---------------------

延べ面積が 5,000 ㎡を超える部分

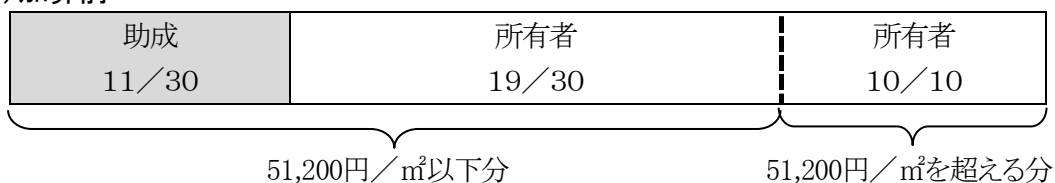
助成 23/60	所有者 37/60
-------------	--------------

3 加算する助成額を適用する期間

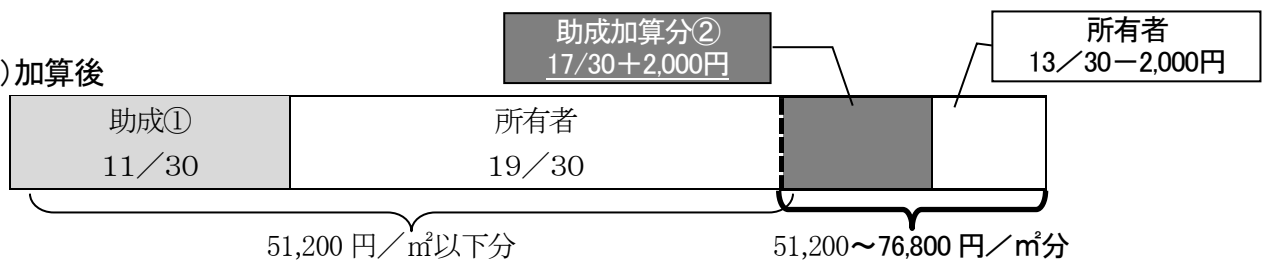
令和7年度まで

4 事業費負担イメージ (延べ面積が 5,000 ㎡以下の住宅以外の用途の場合)

(ア)加算前



(イ)加算後



ただし、(①+②)/3 ≥ ②であること。76,800円/㎡を超える部分は所有者が 10/10 負担となります。

詳細については、区にお問い合わせください。



中央区都市整備部建築課耐震化推進係

電話 03(3546)5459